### 容器包装リサイクル法見直しについて

2004年10月21日 (株)広島リサイクルセンター

#### 1.会社概要

平成 13 年 4 月 広島県清掃事業協同組合(県内一般廃棄物収集運搬業者で構成) としてペットボトル(能力 3,000 トン/年)・ガラスびん(能力 2,500 トン/年)のリサイクル事業創業

平成 14 年 4 月 その他プラスチック再生処理開始(処理能力 6,000 トン/年)

平成 15 年 4 月 プラスチック生産ライン増設(増設後能力 18,000 トン/年)

平成 15 年 12 月 株式会社広島リサイクルセンターへ事業継承

平成 16 年 9 月 プラスチック再生処理第二工場竣工(能力 18,000 トン/年)

#### 2. 事業活動の内容

#### 2-1.再生処理工程

- (1)ガラス 破砕 異物除去 大きさ選別 カレット
- (2)ペットボトル 手選別 粗破砕 風力選別 比重選別 破砕洗浄

脱水乾燥 フレーク

(3)プラスチック 粗破砕 ロールスクリーン 磁力選別 手選別 細破砕 浮上選別 洗浄脱水 スラリー化 遠心分離

乾燥 造粒 ペレット

手選別EPS インゴット

#### 2-2. 再生材料用途

- (1)ガラス アスファルト路盤材、埋め戻し材、ブロック材料
- (2)ペットボトル シート、繊維製品
- (3)プラスチック 擬木、コンテナ、パレット、ゴミ箱

#### 2-3. 啓蒙活動

弊社の事業目的達成のためには、住民の協力なくしては成し得ないと考え、県内市町村と連携し、積極的に市民団体や小学生徒の視察研修を受け入れ啓蒙活動を推進しています。

#### (1)実績

H13年度	237 人	17 団体
H14 年度	597 人	39 団体
H15 年度	776 人	35 団体
H16年度9月現在	260 人	12 団体

#### (2)研修内容

座学、工場見学説明(別紙参考資料1)

## 2-4.技術研究開発

全国清掃事業連合会のメンバーと協力した、製品用途開発、再商品化技術開発研究を行っています。また、地元プラスチック製品メーカー及び他業界との共同研究開発も行っています。

#### 3.現状の問題点

(1)ペットボトル

分別収集見込量に対する回収量の問題

(2)ガラスびん

利用先、販売先の確保の問題

(3)その他プラスチック

異物混入による収率、ベール品質の問題(別紙参考資料2,3,4)

## 4. 容器包装リサイクル制度のあり方に関する意見

循環型社会構築の観点から、また下記に示すように市民の意識改革を図るためにも、現行リサイクル手法の優先順位は崩すべきではないと考えます。

リサイクル製品の市場が徐々に広がりつつある現在、より長期的視野に立った検 討を望むものであります。

そこで、材料リサイクルを行う再商品化事業者として、次のとおり改善を要望 いたします。

現状	改善の方向性
(市民意識)	
* どうせ捨てるもの、どうせ燃やすのだ	* 大切な資源であるという意識を植え
から	付ける
* 自分の身の回りさえ綺麗になればいい	* 綺麗にして、キチンと分別する
発生の抑止力とはならない	発生を抑制しようとする行動
分別費用、洗浄費用、廃棄物発生量増	分別・洗浄・廃棄物発生量の低下
リサイクル費用増	コストダウン
その結果	その結果
・ 再生品の品質低下、利用分野が限定	・ 再生品の品質向上、利用分野の拡大
・ 市場価格の低迷	・ 再生品の付加価値増
委託費用の引下げが困難	委託費用の低下
悪循環	好循環

(プラスチック再生品の品質と収率)	
* 高品質(高純度)製品の追求	* 分別分類
収率低下	P P , P E , P S (ドイツ、フランス)
* プラスチックの現行分類	PVC,その他
その他プラスチックのみ	リサイクル率の向上
*残渣処理	*出来るだけ統一した材質の使用促進
P P・P E 分離後重比重プラスチックに P	* RPF等の手法との連携を再商品化製
VC混入のため産業廃棄物処理(焼却・埋	品へ算入可とする。
立)	リサイクル率の向上、資源有効利用
有効利用率の低下	
(再商品化費用剰余金)	
特定事業者へ返還している。	リサイクル率の向上、ベール品質及び分
	別精度向上を図る意味から、市町村の分
	別保管施設等整備や収集運搬費用並びに
	促進活動への助成も考えられのでは。
(入札制度)	
*現行 単年度契約	* 複数年度契約へ
経営上リスク軽減のため、設備投資を	積極投資
抑制せざるを得ない	リサイクル率の向上
(再生品利用促進)	
グリーン購入法は施行されているものの、	強制力のある制度とし、公共事業等で一
強制力がないため実態としては遅々とし	定率の使用を義務付ける。(特にガラス、
て進んでいない。	プラスチック )

視察中撮影: 久井町内小学校3,4年生

平成16年9月17日

62 人

12:35 ~ 13:30

















# A市ペール品質調査結果

A市のベールを入手したのでこの品質調査をした結果は下記の通り。

# 1)外観



## 2)計量評価

- / HT <del></del>						
	A市ベール		B市ベール			
項目	重量 (kg)	%	写真	重量 (kg)	%	写真
プラスチック	143	98.6		174	86.8	
発泡ポリスチレン	0.5	0.3		6.5	3.2	
異物(上記以 外のもの)	1.5	1.0		20	10	
計	145	100		200.5	100	Ze - Te -

# 2004年8月30日

# 危険物回収

(株)広島リサイクルセンター

۸, -	・ル引き取り先	Вī	<del></del>
		単位	(ケ)
4週合計	危険物計	刃物	143
		ライター	132
		注射器	44
	ペ-ル	368	
	ペール1個中 危険物数	刃物	0.4
		ライター	0.4
		注射器	0.1

7月26日	<b>'</b> 1日
)	は曜
8月21日	み日
	7月26日 ) 8月21日

7月29日~8月27日間に 回収した物の1部を撮影 しております。



ガスライター



注射器



# 手選別マニュアル 異物の分類表

廃プラ工場

火災性 (ガス、電 池、基 盤)

傷害性

(刃物、ガ

ラス、針)

**がス:**ライター、スプレー缶 **電池:**単1、単2、単3、単4、 おもちゃの電池ケース、時計 **基板:**携帯電話、ゲームソフト、体温計



大異類

**<u>刃物:</u>カミソリ、カッターナイフ、ハサミカンギニスをはない。** 

**ガラス:**ガラス製品(欠けら)、ビン(欠けら、ドリンクのビンが紙袋に入って来る)、鏡(ファンデーションのケース)、化粧品類、ラムネペット、ビー玉、おはじき **針:**注射器、縫い針、安全ピン、釣り針、コンパス



着色性 (インク、 炭) <u>インク:</u>インクカートリッジ(カラー、単色)、墨汁、絵具、万年筆(青、赤、黒)、インクリボン、インクペーパー、ボールペン、マジック、朱肉、口紅、マニキュア、毛染め 炭:活性炭入りフィルター、炭



		てない、 写真の	味噌、マヨネーズ(携帯用)、 ソース(携帯用)、醤油(携帯 用)、ケチャップ、ドレッシン グ、チーズ、ご飯、餅、麺類、 菓子、飴、漬物、袋が膨らん でいるものは要注意	
残	<b>,</b>	乾燥剤、その他	カイロ、芳香剤(中身だけの時もある)、キムコ、保冷剤、 防腐剤(のりのペットの中に良く入っている)、洗剤、シャンプー、ハンドクリーム、洋服のドライペット、石鹸、	
素材分類	金属	ポンプ(ス フリンカーンが カーカー カートさ イル さ で も はずる	プッシュ式:シャンプー、リンス、 ハンドソープ、髪に付ける物、 薬関係(小さい)、上の部分が なくてもボトルの中にバネが 残っている場合 <u>ピストン式:</u> バスマジックリン、 寝癖直し	
		金具付 き	洗濯バサミ、、ピクニックシート金具、ほうきひも金具、ネット金具、袋金具、ウインナーの袋金具、ファンデーションケースはふたの開閉の為横に金具、缶のふた、ハンガー金具、キャスター	